



実施状況（本宮市・2日目）

ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業のワークショップが本宮市でおこなわれました。

平成27年7月11日（土）10:00～15:00

本宮市・Mocoステーション

〔ワークショップ〕

まちづくり活動を行っている「株式会社Mott. Comもとみや」の伊藤幸夫さんから、七福神のお話や「えびす講」のお話を、元本宮町職員の渡辺徳太郎さんから、本宮町の歴史などに関するお話を、「本宮昔むかしの会」の伊藤豊子さんから、本宮の昔話を聴きました。



次に、前回のワークショップで撮影した商店街の写真を貼り付けて、昔の商店街の写真と比べてみました。



次に、地域のラジオ番組をつくって放送している「FM Mott. Com」のスタジオで、「将来の商店街」や「商店街に欲しいもの」を自由に発表しました。



最後に、商店街の駄菓子屋さんや肉屋さんにおやつを買いに行き、商店街のお店を5つ以上覚えて帰ってきました。

今回は、地域の伝統「鯛車」を復活させて商店街の賑わいづくりにつなげている新潟県新潟市の取組を視察する予定です。

～ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業について～

この事業は、ふるさとの商店街に賑わいを取り戻すため、地域の子ども達が商店街について楽しみながら学び、考え、アイデアを実現することにより「商店街の活性化」と「子ども達のふるさとへの愛着心（まちづくりへの参画の第一歩）の醸成」を図るもので、平成27年度は会津若松市、南相馬市、本宮市の3地域で実施しています。ワークショップで子ども達が考えたアイデアを、子ども達が中心となって実現します。



※ 全国の皆様からいただいた寄付金を財源とする「福島県東日本大震災子ども支援基金」を活用しています。

商店街プロデュース事業

検索